

知 事 謹 話

皇太子殿下におかれましては、来る9月2日（土）から3日（日）までの2日間、奈良県に行啓されることになり、皇太子妃殿下の御体調に問題がなければ、皇太子同妃両殿下での行啓となる旨、並びにそのご日程につきまして、本日宮内庁から発表がありました。

このたびの行啓は、第32回国民文化祭・なら2017及び第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会に御臨場いただくものであります。本県へのお出ましは、昨年7月の御一家での神武天皇山陵御参拝に続いて2年連続となり、誠に光栄なことと深く感謝いたしております。

両殿下に御臨場を賜ります第32回国民文化祭・なら2017及び第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会は、9月1日（金）からの日程で、全国ではじめて両大会が一体開催され、「日本文化の源流を探る、文化の今を楽しむ、文化芸術立国の礎を築く、障害のある人とない人の絆を強く」を大会テーマとしています。

2日間のご滞在中には、第32回国民文化祭・なら2017及び第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会の開会式に御臨席賜り、併せてフェスティバルを御覧いただきます。また、王寺町文化福祉センターにて分野別フェスティバルとして開催される王寺ハンドベル・フェスタ、奈良県文化会館にて障害者交流事業として開催される車いすダンスパフォーマンスを御覧いただきます。この機会を通して広く県民とのふれあいを深めていただくことは、関係者はもとより県民にとりましても、この上ない励みになることと存じます。

皇太子同妃両殿下におかれましては、このたびの行啓が思い出深いものとなりますよう祈念し、県民こぞってご来県の日を心からお待ち申し上げます。

平成29年8月10日

奈良県知事 荒井 正 吾